

ふくしてきしゅうろう

福祉的就労

ささ

～ともに「支える」～

障がいのある方が、体調や心の状態に合わせて障害福祉サービス事業所の支援を受けながら働くカタチを、「福祉的就労」といいます。このページでは、福祉的就労に該当する「就労継続支援A型」と「就労継続支援B型」の違いをわかりやすく解説するとともに、それぞれの事業所で働く方々の声や、彼らをサポートするスタッフの声をお届けします。

A

就効継続支援A型

あり



最低賃金

1日4~6時間、週5日間

一般就労への移行

一般就労に近い訓練要素を含む

比較的安定して
働くことができる方

就効先

株式会社 Compass
國吉つかさん

会社設立時からデザイナーとして働いていましたが、最近事務に変わりました。一般的な事務仕事から受注案件のリサーチまで業務内容の幅が広がり大変なこともありますが、やりがいも一層感じています。

代表取締役
崎原直人さん

弊社ではPCに興味を持つ方が多く働いており、國吉さんもデザイナーからスタートし、今では事務も担ってもらっています。意欲的にスキルを磨き続けてくれています。



サポートスタッフ／富本裕二さん

機転が効いて気配りができる方です。手が回らないことや見逃していることも適宜フォローしてくれるので、業務がスムーズに進みます。

B

就効継続支援B型

なし

工賃(一般的にA型より低い)

1日1時間～週1回も利用可

働く練習、社会参加

比較的柔軟、軽作業や
創作活動など体調に波があるなど、
本格的に働くことに
不安がある方

就効先

就効継続支援 B 型事業所 ひとつぼし
伊禮みゆうさん

製菓チームで仲間と一緒にチーズケーキとガトーショコラを作っています。お菓子作りはとても楽しく、大変だと感じたことはありません。これからも美味しいケーキを作ていきたいです。

代表取締役社長
仲村富男さん

製菓チームの中ではベテランで、後輩の面倒を見ながら自分の仕事にもひたむきに、こつこつと取り組んでおり、頼れるお姉さんの存在です。



サポートスタッフ／本橋祥美さん

自分なりに業務を試行錯誤して進化させており、非常に頼もしく感じています。何より全力で楽しんでいることが伝わって嬉しくなります。